

施策マネジメントシート（令和 4 年度目標達成度評価）

第2次 総合計画 体系	政策 No.	7	政策名	地域の資源を活かし 企業も市民も元気なまち
	施策 No.	2	施策名	水産業の振興
施策主管課	農林水産課		施策関係課名	建設課

1 施策の目的（①対象③意図）と指標（②対象指標④成果指標）等の推移

①対象 (この施策は、誰、何を対象としているのか)		③意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)						
漁家		漁業を基本とした安定した生活設計と漁業経営ができる						
④成果指標 (意図の達成度を表す指標)		単位	数値区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	成果指標の達成状況及び要因 1) 未達成。平成28年度から平成30年度まで、実績値が目標値を大きく上回っていたため、実績値を基に令和4年度以降（後期計画期間）の目標値を上方修正したが、令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響による消費の低迷や価格の低下により、「1漁家当たりの漁業出荷額」は減少傾向にある。令和4年度は若干持ち直しているが、海水温の上昇に伴い発生した赤潮の影響により目標値を達成できなかったと考える。
1	1漁家当たりの漁業出荷額	千円	目標値 実績値 達成率	33,304 27,688 83.1%	34,976	36,648	38,320	
2			目標値 実績値 達成率					
3			目標値 実績値 達成率					
4			目標値 実績値 達成率					
5			目標値 実績値 達成率					

2 施策（基本事業）の振り返り

基本事業	(施策の目標達成に向けて、どのように取り組んだか。)
漁業生産基盤の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・漁港環境改善のため漁港維持管理事業で照明をLED化し、漁港2号物揚場にたまっている潟土処分を行った。 ・佐賀県有明海漁業協同組合（芦刈支所）が実施する水産振興事業に対して補助を行った。（海苔検査ライン更新事業補助金の交付） ・コロナ禍における原油価格や物価の高騰等の対策として、水産業者に対し、下記の支援を行った。 ①漁船の燃油消費量削減の取り組みを促進するため、漁船船底の清掃事業に要する経費に対し、補助金を交付した。 ②海苔の生産に必要な水産業生産費用を支援する目的で給付金を支給した。 ③ノリ漁場の栄養塩不足を補うための施肥に要する経費に対し、補助金を交付した。
漁業後継者の育成と支援	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業後継者の担い手育成・確保を目的として、漁協青年部及び女性部の活動を支援するため、補助金を交付した。
持続可能な漁場の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・漁場環境改善を目的とした水産多面的機能発揮対策事業の取り組みに対し、補助金を交付した。

3 施策の課題（基本計画で掲げた施策の「現況と課題」、成果指標の達成状況を踏まえて、次年度以降に向けた施策の課題）

<ul style="list-style-type: none"> ・安全で効率的な漁業経営のため、漁港施設の充実が求められる。 ・担い手の育成・確保による漁村地域の活性化を図っていくことが必要である。 ・海苔の品質維持・向上を図っていくため、漁業環境の保全・改善が求められる。

4 今後の取り組み（課題解決に向けた今後の取り組みの方向性・内容等）

<ul style="list-style-type: none"> ・芦刈漁港に堆積した潟土の浚渫に取り組み、老朽化している漁港の改修を計画する。 ・県が行う港湾施設整備に負担をしていく。 ・県が行う福所江川の航路浚渫に負担をしていく。 ・漁場環境改善のための施肥に対する補助を行っていく。 ・新規漁業就業者の研修支援や活動団体の取り組みを支援していく。
